

びふか

議会

です、こんにちは。

2007/5 第61号

新しい春のスタート

《恩根内小学校入学式》



第2回臨時会（初議会）～議会構成

平成18年度政務調査費報告

議員投稿～林議員

私からのひとこと

勝山麻巳さん 中村 剛さん

道の内町村初の

女性議長誕生

議長に藤守千代子氏 副議長に越智清一氏が就任

5月9日、改選後の初議会（平成19年第2回臨時会）が開催され、新人議員3名を含む13名が議場に揃った。今議会は、議長、副議長選挙をはじめとする議会構成を決定することが主な議題である。

選挙の結果、議長には藤守千代子氏、副議長には越智清一氏が選出されたほか、今任期より2委員会となった各常任委員会構成を決めるとともに、町側議案の同意案件を同意し閉会した。

この日、午前9時30分には、今回より議員定数が3減となり新人から6期までの13名が改選後始めて議員控え室に揃った。

所要の初議会の打合せを終え、開会時には全議員が仮議席についた。

午前10時に、年長議員の今泉常夫臨時議長が開会宣言をし、直ちに議場を閉鎖し議長、副議長選挙が無記名投票で行なわれた。

選挙に際し、臨時議長が選挙立会人に南、斉藤両議員を指名し、直ちに投票用紙が配られ阿部事務局長の点呼により投票に入った。

臨時会開会前の議員控え室において議長選挙には、藤守、倉兼、斉藤議員が意思表明し、副議長選挙には諸岡、林、越智議員が意思表明したあと、初議会に臨んだ。

投票の結果、藤守議員が

全道町村議会議史上初の女性議長となった。（今回、標茶町議会も女性議長）
常任委員会構成は、各議員の所属希望を尊重し、各委員会に議長を除いて6名ずつの所属が決まった。



開票風景

選挙結果

議長選挙

○ 藤守千代子（6期66才） 6票

○ 倉兼 政彦（5期61才） 5票

○ 斉藤 和信（3期50才） 2票

この結果、藤守千代子氏が議長に当選。

副議長選挙

○ 越智 清一（3期70才） 5票

○ 諸岡 勇（5期63才） 5票

○ 林 寿一（3期64才） 3票

2名同数のため、くじにより、越智清一氏が副議長に当選。



長代子 藤守 議員

公平無私の立場で

このたびの統一地方選挙において6度目の議席をいただくことができました。

さらに9日に開催された町議会臨時会におきまして議員のご推挙により議長の重責を担うこととなり、身に余る光栄であるとともに、その責任の重大さを痛感し身の引き締まる思いであります。

20年間の岩木町政から、町民の審判を得て新たに山口町長が町政の舵取りをすることになりました。

本町は今、病院の医療体制の充実、美深高校の存続、小学校の改築を含む教育の充実等先送



長清一 山越 副議長

住民との対話で まちづくりを

第2回臨時会において副議長に選任され、その重責に身の引き締まる思いですが、常に公平、公正を旨として職務に専念する決意であります。

副議長の職務は、議長を補佐し円滑な議会運営を目指すところであり、議員の協力を仰ぎながら住民に信頼される議会となるように微力をささげます。

美深町議会初の女性として選任された藤守議長が、女性らしく凛として光るよう陰ながら支え、補佐としての役割を果たす所存です。

今回も無投票で改選となったことで、議員としての責任は重くなり、さらにまちづくりに対

りのできない問題が山積しております。

いっそうの行財政改革による健全財政基盤づくりが課題となることから議会としても議員の英知を結集して、町民のさまざまな付託に応えられるよう更に切磋琢磨してまいらなければなりません。

今回の改選により3名の新進気鋭の議員が加わったことでもあり、公平無私の立場を堅持して町民の目線に立った議論ができるよう、理事者との連携をしっかりととりながら町民に開かれた議会運営に努力して参りますとともに、議員数は減少となりましたが、議場での議論は活発だと言っていただけのような議会となるよう議員諸氏のご協力と、町民皆さんの温かいご指導、ご助言をいただけますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

する議会のあり方が改めて問われるだろうと思えます。

本町は、住民参加のまちづくりを指針の大きな柱として町政を推進してきましたが、住民参加のまちづくりは住民との対話の上に成り立つものであります。

議会としても住民と話し合う機会を多くする方策を検討するとともに、住民・議会・行政が役割分担の下、まちづくりへの議会の関わり方も議論をする必要があると考えます。

これからのまちづくりには議会と議員の積極的な参加が求められると思えます。

微力ながらその職責を果たすため努力を致しますので何卒ご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

※ ()内は平成15年当時

～ 議員の構成 ～

議員数	法定上限数 人口5千人～1万人		美深条例定数		現員数		条例定数の適用			
	(18人)	18人	(16人)	13人	(16人)	13人	平成19年 4月22日より適用			
年代別 議員数	40代	50代	60代	70代	平均年齢	最年長	最年少			
	(2人) 1人	(4人) 3人	(8人) 6人	(2人) 3人	(61.3才) 61.6才	(75才) 73才	(43才) 47才			
職業別 議員数	農業	商業	政党役員	会社役員	僧職	無職	計			
	(4人) 3人	(3人) 2人	(1人) 0人	(4人) 4人	(0人) 1人	(4人) 3人	(16人) 13人			
在任別 議員数	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	計
	(2人) 3人	(6人) 1人	(2人) 6人	(2人) 0人	(2人) 2人	(0人) 1人	(1人) 0人	(0人) 0人	(1人) 0人	(16人) 13人

2 常任委員会・議会運営委員会

新体制決まる

産業教育常任委員会

産業施設課及び農業委員会並びに教育委員会の所管に関する事項の調査及び議案、請願、陳情などの審査などを行なう委員会
で、委員は、6名で構成され、任期は議員の任期とする。



委員
諸岡 勇



副委員長
南 和博



委員長
菅野 勝義



委員
庵 宗訓



委員
林 寿一



委員
越智 清一

総務住民常任委員会

総務課及び住民生活課並びに他の常任委員会の所管に属さない事項の調査及び議案、請願、陳情などの審査を行なう委員会
で、委員は7人で構成し議長も一度所属しその後辞任した。任期は、議員の任期とする。



委員
倉兼 政彦



副委員長
斉藤 和信



委員長
今泉 常夫



委員
小口 英治



委員
中野 勇治



委員
村山 勲

議会を
傍聴して
みませんか

第2回定例会
— 6月開催 —

議会運営委員会とは
平成3年の法改正で法定化され、条例で設置できることになったものである。権限は、①議会の運営に関する事項②議会の会議規則、委員会に関する条例などに関する事項③議長の諮問に関する事項等を調査、審査などを行なう委員会
で、委員は5名で構成され2常任委員長は構成委員になっている。

議長 倉兼 政彦
副議長 林 寿一
委員 今泉 常夫
委員 菅野 勝義
委員 斉藤 和信

議会運営
委員会

平成18年度 政務調査費報告

美深町議会議員は、調査研究に資するため、政務調査費として月額1万3千円の交付を受けている。

収支報告は、年度終了の日から起算し30日以内にすべての領収書を付けて提出する事となっている。

(円)

議員名	使用額	返納額
林 寿一	151,153	4,847
岩崎 泰好	142,700	13,300
南 和博	159,370	0
倉兼 政彦	161,260	0
越智 清一	142,565	13,435
菅野 勝義	211,877	0
宮岡 久夫	81,790	74,210
小田中道雄	64,492	91,508
斉藤 和信	144,623	11,377
藤守千代子	137,611	18,389
村山 勲	127,885	28,115
今泉 常夫	203,168	0
酒井 久夫	7,320	148,680
諸岡 勇	162,063	0
園部 幹雄	117,632	38,368

※年額156,000円を超える額は自己負担

一部事務組合の 議員が決定

▽上川北部消防事務組合は、名寄、美深、下川、音威子府、中川の5市町村で構成されている。

主な仕事の内容は

◎広域市町村での応援体制

◎消防業務の運営など

菅野 勝義

(産業教育常任委員長)

諸岡 勇

(産業教育常任委員)

▽名寄地区衛生施設事務組合は名寄、美深、下川の3

市町で構成されている。

主な仕事の内容は

◎し尿処理業務

◎リサイクル、炭化ゴミなどの処理業務など

今泉 常夫

(総務住民常任委員長)

中野 勇治

(総務住民常任委員)

監査委員は、

村山 勲氏に

監査委員は、2名で構成

されており、1名は、議員

から町長が選任し議案に提

案する。

今回改選により、村山勲氏が選任され議員全員一致で同意した。

議員会役員決まる

町政に活力を与え、議員自らの研鑽と研修を図りながら親睦活動などをおこなう。

会長 諸岡 勇

幹事長 南 和博

幹事 中野 勇治

監事 小口 英治

監事 庵 宗訓

議員投稿

美深町は、西尾・長谷部・

岩木町政それぞれ20年、そ

して60年の流れのあと今回

の第16回統一地方

選により山口新町

長が選出されまし

た。

議会においては

全道でも稀なる藤

守女性議長の誕生

という事で、美深

という町の知名度

は抜群のものがあ

りましょう。議員

定数も3減という

なかでの無風、前

回とも町民方々、

議員自身にも比の

ないことえのそれ

ぞれの思惑が残る

こととなりました。

いろいろな風を受けての

新美深丸の船出は始まりま

した。

行政改革による新合併特

から。

新たなる船出



議員 林 議員

たる努力をせねばならない。自分では、自分で手を挙げたのですから。

しかし総合計画という羅針盤により、「夢いっぱい、北の大地(まち)びふか」という桃源郷にたどり着くことに確

源移譲の仕組みの中ですべてが交付されるわけではない。のなかでの減額、農林業・商工業の振興策、医療・福祉・教育問題等々としてつもない荒波に向っての出航であります。

例法は期限が3年後に迫りました。また、地方交付税の原資(所得税の32%、法人税の35・8%、消費税の29・5%、酒税の32%、たばこ税の25%であり、税

私からのひとこと



第1町内会
中村 剛さん

この4月に日高管内日高町立日高小学校から赴任させて頂いたとき、はや1ヶ月がたちました。元々、富良野周辺の中学校勤務が長く、「上川管内」そして「中学校」と、懐かしい「故郷」に戻ってきたような気持ちです。赴任して間もないなか、生徒たちの明るい「笑顔」と元気な「挨拶」そして、心に響く「歌声」で大きな

地域に拓かれた美深中学校の一員として

勇気をもらい、愛情溢れる先生方と出会い、気さくで、しかも教育に対する熱い思いの保護者の方々、そして心温かな地域の方々とおふれあう中でその職責の重さを痛感し、今一度「決意」を新たにしているところです。美深中学校は、「拓かれた学校」を目指し、生徒は



第5町内会
勝山 麻己さん

美深に住んで、一か月と半分になる。今までに私が見つけた美深での楽しみを考えてみようと思う。まず、COM100の図書室で過ごすことだ。明るく落ち着いた雰囲気の中で雑誌を読んだり、映画を観たりした後は、じっくりと読みたい本を探す。

エンジョイ美深ライフ

「道の駅」を訪れたときに横の方で売っていた野菜の新鮮さと美味しさに驚いた。温泉は、広々と開放的で気持ちよい。毎日、通いたく

編集後記

議会広報と町広報の違いは、議会は経過の報告であり町広報は結果の報告をしている。

改選年は、予算が骨格で成立しているが政策予算は6月定例会で審議されることとなっている。

厳しい行財政改革を推進しながら町民のご理解をいただき、安心して暮らすことのできる町づくりをすめなければと議員も決意している。

皆様からのご意見、ご批判を議会活性化に反映したい。



小口委員・齊藤委員・林委員
南副委員長・諸岡委員長・村山委員